

CHIBA

東日本ユニオン千葉地方本部

発行者: 末永 健

編集者: 情 宣 部

第11回定期地方委員会 開催！



**積み上げてきた成果に自信を持ち、全組合員の力で
2025春闘勝利にむけ、突き進むことを確認！**

JR東日本労働組合千葉地方本部は2月25日、千葉市民会館において「第11回定期地方委員会」を開催しました。第14回定期大会以降、職場におけるたたかひの成果と2025春闘勝利にむけて「統一行動」を全組合員で最後まで取り組んでいくことを参加者全員で確認しました。

【末永委員長あいさつ】(要旨)

昨年9月に新たな仲間が加入した。悩んでいる仲間の声に耳を傾け、本音でぶつかってきた情熱と「一緒にたたかおう！」と言えた私たちの熱意が結びついた成果。同じような境遇の仲間は職場に多くいる。組織拡大にむけ、全組合員で取り組んでいこう。2025春闘は「基本給が低い」を軸に据えて統一行動を展開している。これまで寄せられた本音は私たちと同じ認識。自信を持ってたたかひを進めていく。会社は今回も「新賃金・夏季手当の同時議論」を持ち出してきた。私たちのスタンスは変わらない。申し入れを分けて別々に議論する。今やるべきことは「2025春闘要求を満額かち取ること」である。そこに全力を注いでいく。3月15日に実施されるダイヤ改正では車掌業務に焦点を置いた内容。現場社員を置き去りにした施策の実施は認められない。ダイヤ改正後の問題・課題に目を光らせて欲しい。実態をしっかりと検証し、安全・安心・働きがいのある労働環境を私たちからつくり出していこう！

5名の委員が力強く発言！

質疑では5名の委員から「組織拡大の成果」「2025春闘の取り組みを進めてきたなかでの成果」「業務課題の改善・要望」など、職場で実践してきたことを中心に力強い発言がありました。

**「基本給が低い」は共通認識！全社員一律の引き上げが必要だ！
2025春闘要求満額獲得にむけ「統一行動」をさらに進めよう！**